ジーオだより

発行所
島原半島ジオパーク
協議会事務局
E-mail
info@unzen-geopark.jp
TEL
0957-65-5540
創刊 2017年12月1日

世界から学ぶ　世界に伝える！

世界各地で展開されているジオパークプログラムの取り組みの相互交流の促進を目的とした「ジオパーク国際ユネスコ会議」が、9月11日から14日にかけて、北イタリア、アダメロブレンダユネスコ世界ジオパークで開催されました。今回は64ヵ国・約８５０人（うち日本から58人）が参加し、過去最大規模の会議となりました。

この会議で、島原半島で行われている高校生によるジオパーク活動をポスターで発表しました。特に高校生が作成したデザインをポロシャツとして販売する取り組みは、聴講者に好評でした。

会議３日目のジオツアー後に行われたセレモニーの中で、２年前の世界会議以降、新規認定および再認定された地域に認定証が交付され、島原半島を含む国内５地域が授与しました。

次の国際会議は、２年後の２０２０年に韓国・済州島で開催されます。日本に近い国での開催となるため、島原半島まで足を延ばしてもらえるよう働きかけたいです！

海外のジオパーク関係者が、熱心に耳を傾けるDr.オーノのポスター発表。
＝イタリア・アダメロブレンダUGG

セレモニーの中で再認定証を受け取ったメンバー。おめでとう！
＝イタリア・アダメロブレンダUGG

九州GPの仲間　島原半島に集う♪

9月3～5日、年2回、ルデラGPを立ち上げ、三島村で観光ガイドや人材育成に携わる大岩根氏を講師に招きワークショップを開催。ジオパークが目指すものや、対話の重要性を改めて確認するきっかけとなりました。

最終日には島原半島を横断するジオツアーを実施。認定ジオガイドが考案した2コース（雲仙地獄等を巡る山手コースと早崎海岸等を巡る海手コース）をガイド自らが主導して行い、参加者は、島原半島ジオパークの見どころを存分に楽しんでいました。

ジオガイド主導で実施されたジオツアー
=旧大野木場小学校

各地域の取り組みを共有した連絡会の様子　=小浜総合支所

ジオ話 シン・エナジー株式会社 小浜出張所　井手大剛さん ～温泉と共にある暮らし～

私たちは小浜の温泉の一部を利用して、約75 kw（一般家庭 110 世帯分程度）の温泉発電をしています。

エネルギーの在り方が変化する時代。温泉が癒しだけでなく、大事な電気としても当たり前になる事を目指します。

【シン・エナジー株式会社さん】
平成5年創業。本社 兵庫県神戸市。『未来の子どもたちからの「ありがとう」のため生きとし生けるものと自然が共生できる社会の創造』を経営理念に掲げ活動されています。

世界審査にて審査員に説明をする井手さん
＝2017年7月小浜バイナリー

国見中、初ジオ学習で地元を学ぶ

8月7日、雲仙市立国見中学校で、1年生を対象とした初の「ジオパーク講話」を実施しました。

主に、生徒が毎日通う国見中学校周辺の地形の成り立ちを話した後、ある坂にまつわる怪談話、古代に栄えた謎の製鉄産業、校歌からみる国見町の自然景観について話しました。

生徒に「なぜ」を問いかける講話を行い、地元の事を考えるきっかけ作りをしました。10月の文化祭に繋げてくれるそうです！

講話を行う森本専門員＝国見中学校

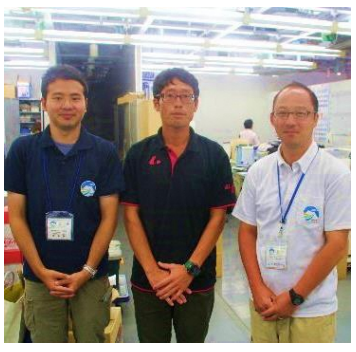
■平先生のジオパーク職場体験■

8月27～29日、「中堅教諭等資質向上研修 社会体験研修」で、島原市立第一中学校の平先生がジオ事務局にいらっしゃいました。

平先生は、口之津町ご出身。大学で考古学を専攻し、歴史や土地の成り立ちに関心をお持ちの方。

今回、諫早中学校でのジオパーク学習やキャンプ砂防in雲仙２０１８でのジオツアーに同行、そして、そうめんや、かんざらし等の食を通して、ジオの恵みを楽しんで頂きました。

今回の研修で体験したことを、今後の地域学習に活かしたいと仰っていました。


記念撮影！左から森本専門員、平先生、Dr.オーノ　=ジオ事務局

＃＃１０月ジオ空教室＃＃

＋＋＋＋＋９月ジオ空教室＋＋＋＋＋＋＋

本多木蝋工業所にて、代表の本多俊一さんに、島原大変後に櫨が島原藩の財政を立て直した歴史や、西洋蝋燭と木蝋の違いなど伝統産業である「木蝋」や、その原料となる「櫨」の魅力についてお話いただきました。また、和蝋燭の手作り体験や絵付け体験を行い、参加者のみなさんは、自分だけのオリジナル木蝋ができたと、大満足のご様子でした♪♪

＃・＃・＃・温泉水を使ったジオスイーツのご紹介・＃・＃・＃

おんせんあんぱん
温泉・足湯が名所の雲仙市小浜町ケーキとパンの店パックさん。

湯せんぺい
雲仙温泉街に3軒小浜温泉街に3軒。温泉とは切り離せない関係です♪

高温で湯量の豊富な温泉として昔ら多くの人に親しまれている小浜温泉の温泉水を使ったスイーツ。

もっちり食感が印象的な「おんせんあんぱん」や、さくっとした軽い歯触りの「湯せんぺい」は、何度食べても飽きない美味しさです。

「ジーオだより」のメール配信をご希望の方は
info@unzen-geopark.jp
まで、お気軽にお申込みください。
Facebookページでも配信中！